



何かに情熱を注いでいる方を紹介します

私とトライアスロン

せいた
加洲 星太さん(愛南町出身)



▲愛車と共に臨戦態勢の加洲星太さん



愛媛
CATV
動画



見事ゴールし仲間
と健闘を称え合う
加洲さん

“自然の中に身を置いた挑戦、辞められない”

『第11回愛南町いやしの郷トライアスロン大会』のスタートセレモニーで、当日参加した285人を代表してシュプレヒコールを務めた加洲星太さん。加洲さんの合図とともに鉄人たちはこぶしを青空に向かって突き上げ、熱気を帯びた西海地域のボルテージは最高潮に達しました。

そんな加洲さんがトライアスロン挑戦を志したきっかけは、ボランティアスタッフとして参加した『第1回愛南町いやしの郷トライアスロン大会』。目の前を駆け抜ける選手たちの勇姿に心うばわれた当時中学生の加洲さんは“いつか自分も出場する”と強く決意しトレーニングを開始。保育園の頃から水泳を習っていたという加洲さんは、大事に貯めたお小遣いを全てつぎ込みロードバイクを購入し、持久力強化のためマラソン練習に励み、初挑戦の日を夢見て着々と準備を進めてきました。そして念願叶い今年の『第10回愛南町いやしの郷トライアスロン大会』でデビューを果たし、「自分が生まれ育った愛南町をレースの舞台に、3つの種目で限界に挑戦できる贅沢な競技」と目を輝かせて話します。

真剣な面持ちで最終調整を済ませ「今年の自分をぶっちぎりたい」と意気込んでレースに臨み、今年の記録を10分近く上回る2時間37分52秒で見事ゴール。船越小学校児童が手作りした完走メダルを首に下げ、「自分たち選手の走る姿を見た中高生の中で“いつか自分もトライアスロンに挑戦してみたい!”って思ってくれる人が居たら嬉しい」と達成感に満ちあふれた笑顔で話しました。

トライアスロン歴1年にしてすっかり虜になり、今年度は愛南町含め県内外5つの大会にエントリー。さらなる進化を遂げて“南端の地”に帰ってくることを期待しましょう!

編集後記

今月の特集は何と言ってもトライアスロン大会。広報係として重要な任務は、次回のための会場設営状況の記録写真と広報等PR用の映え写真の撮影です。事前に先輩と綿密な打ち合わせを行い、撮りに撮ったり2人で約7,000枚。撮影技術を補うための枚数でもあります。鉄人たちのベストショットを逃すまいとこちらも必死です。今月号はそんな数ある中から厳選した写真で皆さまに感動を伝えられますように…☆ H

今月もう一つの目玉記事と言えば先輩職員紹介ではないでしょうか。職員の様子が伝わる写真を撮ろうと気合いを入れて保育園へ。子どもたちと園庭で遊ぶ先生を撮るべくカメラを構えようとすると「おっちゃん一緒にしっぽ取りしよ〜!」と仲間に入れてもらっちゃいました。結構な時間子どもたちと園庭を走り回りしっぽ取りをしたのですが、どうやら膝の軟骨まで取られてしまったようです。 M

編集・発行

愛南町役場総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 電話：(0895)72-1211 FAX：(0895)72-1214

愛南町の世帯数と人口
令和6年6月1日現在

世帯数	9,902世帯 (-15世帯)
人口	18,838人 (-34人)
男	8,938人 (-20人)
女	9,900人 (-14人)
愛南町の高齢化率	47.0%
※ () 内は前月比	
10年前同月の人口	23,705人

<https://www.town.ainan.ehime.jp/>